

広報

ふじ

平成30年

4 | 5

No.1167



萩田拓馬選手



もくじ

- ② 平成30年度施政方針
- ⑧ 平成30年度当初予算
- ⑩ 「ふじパワフル85計画V」を策定しました
- ⑪ まちかどネットワーク
- ⑫ 暮らしのたより ⑯ 富士市写真館



いただきへの、はじまり 富士市
～富士市ブランドメッセージ大作戦展開中！～

FINAダイビングワールドシリーズ
2018が富士市で開催されました！
(3月15～17日 県富士水泳場)

この大会は、世界のトップダイバーが世界各国を転戦し、全4戦の総合ポイントでチャンピオンを決定します。飛込競技単独の国際大会は、日本初開催です。

10メートル高飛込には、市内在住の萩田拓馬選手が出場しました。



小長井義正市長の

平成30年度施政方針

「生涯青春都市」

富士市

の実現に向けて

躍進の年

市長は、市議会2月定例会で2期目の市政運営の基本姿勢と平成30年度の重点施策を盛り込んだ「施政方針」を発表しました。
今回は、その基本姿勢と平成30年度の主要事業を紹介します。

2期目の基本姿勢

「まちに元気」を

持続的に発展するまちとなるよう、産業の活性化や賑わいを創出します

● CNF(セルロースナノファイバー)による産業振興や新たな工業団地の整備を推進するとともに、「富士のお茶」、「富士ヒノキ」、「田子の浦しらす」といった特産品のブランド力と全国に向けた発信力を強化し、販路拡大を図ります。

● 市内外の観光スポットを効果的に結び、滞在型観光につながる取り組みを関係団体や周辺自治体と連携して進めるとともに、田子の浦港周辺のにぎわい創出や、JR新富士駅及びJR富士駅周辺の整備を推進します。

● 富士川緑地の整備や、富士総合運動公園の総合体育館の建設及び宿泊施設の誘致を推進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致や文化プログラムに取り組みます。

「人に安心」を

安心して暮らし働いていただけるよう、危機管理体制や人口減少・少子高齢化対策を強化します

● 情報伝達や被災者支援の体制を強化するとともに、田子の浦港周辺

の津波対策を実施し、南海トラフ巨大地震において想定される死者数を「ゼロ」にすることを目指します。

● 結婚支援事業、不妊・不育治療の支援、待機児童解消に向けた保育事業、こども医療費助成制度の対象拡大など、結婚・出産・子育ての切れ目ない支援を行います。

● 教育委員会と連携し、いじめのない学校づくりや各学区の実情に応じた小中連携・一貫教育を目指すとともに、大学や専門学校などの高等教育機関の誘致を図るなど、教育環境の充実を図ります。

● 高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができるよう、医療、介護、予防、生活支援、住まいを提供できる地域包括ケアシステムを構築します。

● 本市の基幹病院である中央病院の建てかえに向け、取り組みます。

● ユニバーサル就労の推進により、多様な働き方を可能にする社会の実現を目指します。

● 路線バスやコミュニティ交通をバランスよく配置した交通弱者に優しい公共交通ネットワークを構築します。

シティプロモーションの一層の推進

「まちに元気」をもたらす「人に安心」を届ける施策と、ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり富士市」をかけ合わせ、シティプロモーションをより一層展開します。

産業界や各種団体などの皆さんとの連携によるさまざまな取り組みを市内外で実施し、より多くの人に本市で暮らす意義やまちづくりへの参画の楽しさに共感していただけるよう努めます。

中核市への移行を目指し オール富士市で議論

本市が、富士山の麓の中核都市として確固たる地位を確立するとともに、市民の皆さんがいつまでも安心して快適に暮らせるよう、中核市への移行を目指し、検討します。

本市が中核市に移行了した場合、自立した行政経営や富士山を取り巻く圏域における地域経済の発展・保健・福祉・環境分野を中心としたより質の高い市民サービスの提供などにつながるものが期待できる一方、保健所の設置や新たな権限移譲により事業費の増加が見込まれています。市民の皆さんとオール富士市で議論を進めます。

平成30年度の位置づけ

「市民と共に創る

生涯青春都市 富士市

躍進の年」

今年度を「市民と共に創る生涯青春都市 富士市 躍進の年」と位置づけ、第五次富士市総合計画後期基本計画の都市活力再生戦略に位置づけた35の施策のうち、新産業創出への支援、子育てを地域全体で支える環境づくり及び子ども・子育て支援サービスの充実、危機管理体制の強化、シティプロモーションと富士山活用の推進、まちなかの拠点の再生を図る施策を重点的に展開します。

また、今後も本市が産業都市として力強く発展し続け、子どもたちの笑顔があふれ、若い世代が将来に希望を抱き、高齢者が生きがいを持って元気に暮らしていけるよう、本市の将来を見据えた新たなまちづくりの指針となる「第六次富士市総合計画」の策定に着手します。

4（7ページ）では、「第五次富士市総合計画」に位置づけた7つの柱に沿って、具体的な事業を紹介します。

平成30年度

施策の概要 1~4

★は「都市活力再生戦略」に位置づけた事業、ゴシック表記は新規事業です。
「都市活力再生戦略」は、若い世代の人口の確保を最上位目標とした「第五次富士市総合計画後期基本計画」の重点プロジェクトです。都市の魅力向上、若い世代の希望の実現、産業の活性化を実現するための施策を重点的に展開します。

安全で暮らしやすいまち



1

【交通安全・防犯・消費者】

- 高齢者運転免許証返納支援事業を拡充し、返納者に公共交通の回数券を交付

- 全ての公立幼稚園・保育園・認定こども園への防犯カメラの設置完了

- 「第二次富士市消費者教育推進計画」の策定

【防災対策】

- 「富士市災害時受援計画」の策定
- ★大規模災害発生後に、支援情報を一元管理する「被災者生活再建支援システム」の整備

- ★乳幼児のいる子育て世帯を対象にした防災セミナーや、民間事業者と連携した小・中学生向けの防災講座の実施

- ★田子の浦港津波対策事業として、第3波除堤耐津波機能診断の実施

- ★港周辺企業などとの連携による「地域連携BCP」の策定

【消防・救急・救助体制】

- 中央消防署臨港分署の水槽付き消防ポンプ自動車と、西消防署の高規格救急自動車を緊急消防援助隊仕様として更新

- 西消防署富士川分署の高規格救急自動車の更新



水槽付き消防ポンプ自動車



高規格救急自動車

- ★消防団第6・14分団の消防ポンプ自動車の更新

- ★18歳以上の学生などを対象とした機能別消防団員制度の導入

【治山・治水】

- ★新富士駅南地区土地区画整理事業施行区域内の下堀川の整備に着手
- ★富士早川などの整備を推進

【保健予防】

- 保健師の地区担当制を推進し、地区との協働による保健活動の実施

- ★集団がん検診などのウェブ予約システムの導入

- ★元吉原地区を食育推進地区とし、食に関する体験活動や地産地消の取り組みなどの実施

【中央病院】

- 「地域医療連携センター」を新設

【子育て環境】

- ★こども医療費の助成対象年齢を18歳までに拡大（平成30年10月開始）

- ★市民協働事業提案制度を活用した、「子育て支援ネットワーク事業」の実施

- ★「子育て総合相談センター」における妊娠から出産、子育てに係る手続のワンストップ化

健康やかに安心して暮らせるまち



2

- ★母子健康手帳の日曜開庁における交付

- ★全産婦を対象とした公費負担での産婦健康診査の実施

- ★産後に心身のケアが必要な母親を支援する「産後ケア事業」の実施

- ★新生児聴覚スクリーニング検査に対する助成制度の創設

- 富士南部圏域初となる子育て支援センターを2か所に設置

- ★民間事業者による「企業主導型保育施設」などの設置の支援

- 「富士市公立教育・保育施設再配置計画」に基づく、統廃合や民間移管の対象となる施設の選定

- ★保育士確保のための合同就職ガイダンスの開催

【高齢者福祉】

- 身近な地域での相談窓口となる「高齢者地域支援窓口」の増設

- 在宅医療・介護の連携支援相談窓口

- 外出することが著しく困難な障害児への居宅訪問型の発達支援の実施

【ユニバーサル就労】

- ★協力企業のうち数社をパイロット事業所として指定し、取り組みの様子を情報発信

- ★優良な協力企業の表彰

- ★市民向け講演会などの開催

産業が交流する にぎわいのまち



3

- 【工業振興】
 - ★〔仮称〕富士市CNF関連産業推進構想〕の策定
 - ★ものづくり力交流フェアの開催
- 【企業誘致・留置】
 - ★新たな工業団地の候補地の確定
 - ★企業立地促進奨励金の制度を見直し、市内の既存企業の生産性向上を支援する制度の創設
 - ★オフィス需要実態調査
- 【中小企業などの支援】
 - ★「富士市中小企業等振興会議」の設置
 - ★県の経営革新計画の認定を受けた事業所を対象にした補助制度の創設
 - ★「第1回全国Bizサミット」の開催
- 【商業振興】
 - ★「富士市まちなか活用事業」の実施

【富士山活用】

- ★登山アプリに「富士山登山ルート3776」ルートマップを掲載

【観光振興】

- ★平成31年度に静岡県を対象に開催される「デスティネーション・キャンペーン」に合わせて、広域連携による観光ルートや本市の観光素材を旅行会社や業界関係者にPR

【田子の浦港のにぎわいづくり】

- ★「水陸両用バス」がバイエリアを回遊する実証試験の実施
- ★「田子の浦みなとマルシェ」の開催



水陸両用バス

【農業振興】

- ★「富士のお茶」のブランド化と販売促進

●「鳥獣被害対策実施隊」を組織

【水産業振興】

- ★「田子の浦しらす」の動画をウェブサイトで公開しPR



田子の浦しらす

【林業振興】

- ★「富士ヒノキ」のより一層の販路拡大

- ★大型ドローンを活用した森林レジャー計画

【雇用対策】

- ★「高校生インターン促進事業」の実施

人と自然が共生し 環境負荷の 少ないまち



4

【地球温暖化対策】

- ★ロゼシアターにおいて、二酸化炭素排出量を削減するため、「ESCO事業」の民間提案公募を実施



ロゼシアター

- ★エネルギー消費を低減するリフォームなど、既存住宅に対する市民温暖化対策事業補助金制度を拡充

- 富士市版の「クールチョイス22」の推進

【地域エネルギーの有効活用】

- ★岳南鉄道線などの地域インフラを活用した地域電力事業の研究

【環境保全】

- 〔仮称〕富士市生物多様性地域戦略〕の策定に着手

【ごみの減量化】

- 古紙やプラスチック製容器包装などの分別徹底と、生ごみの水切りの啓発



生ごみの水切り

- 食品廃棄物削減に向け、民間事業者との協働でエコクッキング講座や講習会などを実施

【新環境クリーンセンター建設】

- ★建設事業のための、造成工事と工場棟の建設工事の実施

【上水道事業】

- 〔仮称〕富士市水道事業経営戦略プラン〕の策定
- 老朽管の効率的な更新や主要管路の耐震化の推進
- 包括的民間委託の対象業務の拡充
- 漏水調査の効率化



漏水調査

- 中里西簡易水道組合の統合に向け、工事などの支援

【公共下水道事業】

- 鷹岡・天間・青葉台地区などの管網整備や老朽化の進む管路施設の更新改築の実施
- マンホール浮上防止などの耐震化



【浄化槽事業】

- 市設置型浄化槽整備実施方針の策定と、調査などの実施

魅力ある教育を
実現するまち

5

【学校教育】

- 全ての学校で小中連携・一貫教育を段階的に推進
- 電子黒板やタブレットなどのICT機器の拡充
- 富士見台小学校に国際教室の設置
- 外国語指導助手と海外研修派遣教員の増員
- ★ 中学校の放課後学習支援ボランティア事業の拡充
- 特別支援教育のサポート員を増員
- 【教育施設の整備】
- ★ 須津・天間・今泉小学校、吉原北中学校の屋内運動場リニューアル工事の実施
- 須津・元吉原小学校、富士川第二中学校の校舎などの改修
- ★ 富士川第二小学校の校舎改築に向けた基本設計の実施
- 【社会教育】
- 市民大学とまちづくりセンター講座の実施

【青少年健全育成】

- 青少年交流体験事業「キズナ無限の島」の実施
- 若者相談窓口「ココ☆カラ」での若者の相談・支援

【文化振興】

- ロゼシアター開館25周年記念事業として、市民参加の創作ミュージカルなどの実施

- ★ 「ふじ・紙のアートミュージアム」での企画展やワークショップの開催

- 千人塚古墳の保存活用計画の策定

- 富士塚遺跡に関連した文化財シンポジウムの開催

- 富士山かぐや姫ミュージアムにおける、「静岡県富士山世界遺産センター」と連携した展示や講座の開催

【スポーツ振興】

- ★ 東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴う事前合宿の誘致
- 市民参画による検討組織を立ち上げ、交流プログラムを具体化

- ★ 富士山女子駅伝の開催

- サイクルツーリズムの推進として、安全で走りやすいルート設定やバイシクルピットの設置などの検討
- ★ 「ウルトラトレイル・マウントフジ」でのおもてなし

- 富士総合運動公園のテニスコートAコートの全面改修

- ★ 総合体育館建設に向け基本計画の策定

【都市計画】

- ★ 居住や都市機能を誘導・集約する区域などを定める「富士市立地適正化計画」の策定

- ★ 市全体の産業活力の向上や既存集落の維持に向け、「市街化調整区域の土地利用方針」の策定

- ★ 新富士駅南地区での用途地域や地区計画などの変更

【市街地整備】

- ★ JR富士駅北口における再開発の準備組合の取り組みを支援

- ★ 柳島広町8号線の整備完了

- ★ JR新富士駅富士山口駅前広場の改良工事完成

- ★ 新富士駅南地区での、田子浦往還通り線の一部を供用開始

- ★ 新富士駅南地区の商業地域での、関係地権者を対象とした勉強会の開催や開発事業者への働きかけ

【公共交通・道路整備】

- ★ 松野地区でコミュニティ交通の導入に向け検討

- 岳南電車など民間事業者の運行支援
- ★ まちなか循環バス「ぐるつとふじ」の利用促進

- ★ バスロケーションシステムの導入に着手

- 本市場大淵線と新々富士川橋に関連する五味島岩本線などの整備の推進
- 富士駅周辺地区の歩道のバリアフリー化の推進

【公園・緑地】

- 富士川緑地右岸の野球場整備の推進と、左岸の再整備に向けた用地の取得

- 「(仮称)富士南公園」や「(仮称)吉添公園」の整備

- 中央公園での民間活力を導入した軽飲食店の開店により、にぎわいと利用者の利便性向上を図る

- 「富士市広告景観賞」の創設

【移住定住】

- ★ 「中小企業等奨学金返還支援補助金」の創設

- ★ 移住定住のポータルサイトの開設

- ★ 移住体験ツアーの実施

- ★ 「スミドキU-40プラス」での若者世帯の転入促進

- ★ 「空き家バンク」の創設

- 「(仮称)富士市営住宅再編計画」の策定に着手

人にやさしい
便利で快適なまち

6

市民と創る新たなまち



- ★住民主体の地区まちづくり活動のあり方などについて、幅広く意見を求めるための懇話会の開催
- ★地区役員の担い手となり得る人材の育成を図るための講座の実施
- 改築工事が完了した富士南まちづくりセンターの供用開始、青葉台まちづくりセンターの多目的室の増築及び既存棟の改修、神戸まちづくりセンターの外構整備、岩松まちづくりセンターの改築に向けた実施設計
- 市民協働事業提案制度の運用見直し
- 【男女共同参画】
- ★事業所を対象にした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」の開催
- ★女性の働き方や生き方をテーマとした講演会の開催
- 性的マイノリティなどの多様性が理解され、一人一人が個性と能力を発揮できる社会を目指し、「男女共同参画人権講演会」の開催

【多文化共生】

- タブレット端末の導入による、外国人市民への窓口対応の強化
- ★日本語学習支援の充実や「やさしい日本語」の普及促進

【国際交流】

- アメリカ合衆国オーシャンサイド市と中国嘉興市への少年親善使節団の派遣



【中核市移行の検討】

- 広報ふじや市ウェブサイトなどへの検討状況の掲載のほか、講演会や市民説明会などの開催

【富士市富士川町合併10周年記念事業】

- 記念シンポジウムの開催

【広域行政の推進】

- ★「図柄入り富士山ナンバープレート」の普及促進

【ブランドメッセージ】

- ★魅力発信チーム「ふじ応援部」のメンバー養成講座の開催
- ★ブランドメッセージソングの活用
- ウェブサイト
- ウェブサイトで、富士青春市民の取り組みを紹介



▲富士青春市民ウェブサイト

いただきへの、
はじまり
富士市

本市ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」のボディコピーには、「このまちに暮らすと、視線が上がる。だって、そこには日本一の頂があるから。このまちに暮らすと、心が広がる。だって、ここにはどこまでも続く海があるから。気づけば、いつも恵みの中。だから、どんな一歩だって踏み出せる。毎日ははじまり。じぶんの頂へと歩んでいこう。」と記しています。

市民の皆さんや富士市にゆかりのある青春市民一人一人が、みずからの頂に挑もうとする力、私は、この力こそが本市の都市活力であり、一人一人の力は小さくとも、それらがつながっていけば、次代を切り拓く大きな力となつて、富士市を飛躍させることができるかと確信しています。



▲富士市ブランドメッセージとボディコピー

平成30年度 富士市の当初予算

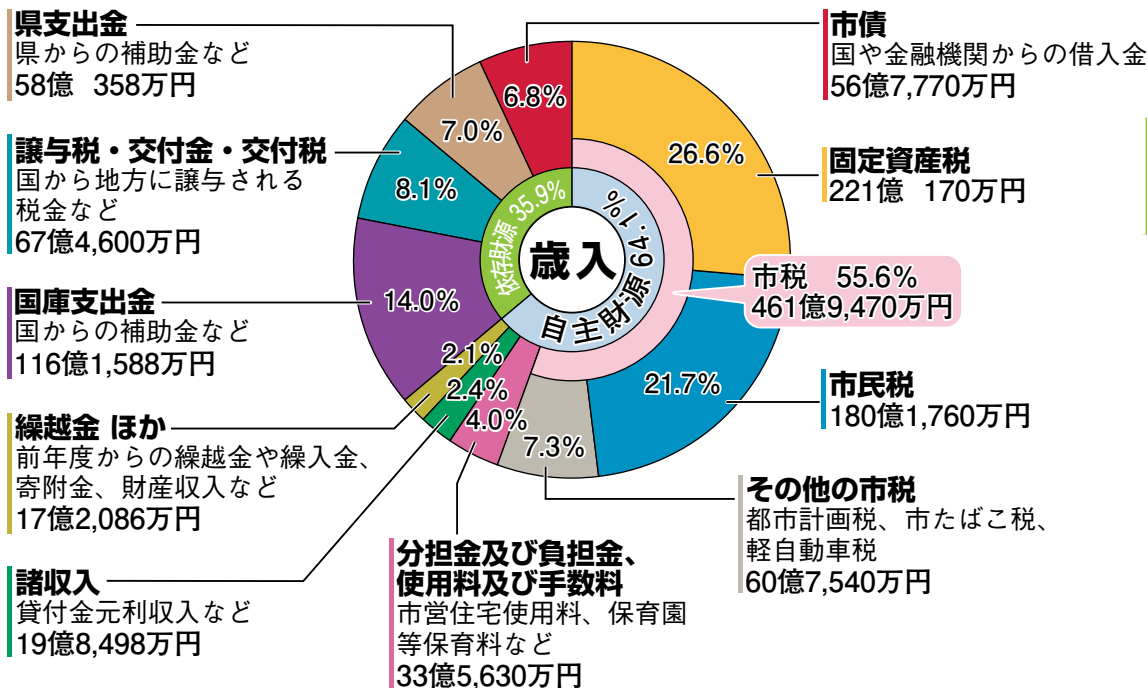
～「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて～

新産業創出への支援を図る工業振興事業、子育てを地域全体で支える環境づくりを図る子育て支援事業など、都市活力再生戦略に位置づけた取り組みに重点を置いた予算を編成しました。

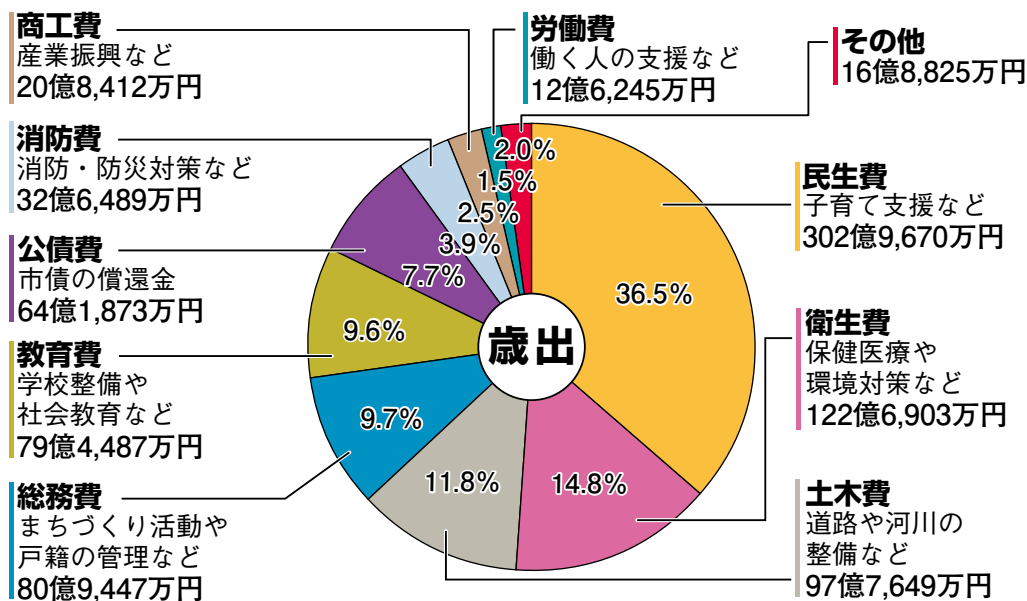
予算額 **831億円**

一般会計

福祉や道路整備、教育など、行政の基本的な事業を行うために設けられた会計



自主財源 …市が独自に収入することができるお金
依存財源 …国や県などから入ってくるお金及び借入金



本年度の新規事業

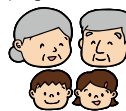
★…都市活力再生事業

- ★移住定住推進事業 **1,178万円**
- ★子育て世代包括支援センター開設 **1,944万円**
- ★こども医療費助成(対象年齢を18歳までに拡大) **5,561万円**
- ★新工業団地基本設計 **5,523万円**
- ★C N F 関連産業推進構想策定 **1,359万円**
- ★バスロケーションシステム導入支援 **1,269万円**
- ★被災者生活再建支援システム整備 **566万円**

歳出を市民1人あたりに換算してみると…

民生費

11万9,010円



衛生費

4万8,195円



土木費

3万8,404円



※平成30年3月1日時点の人口(25万4,572人)をもとに計算しています。

前年度予算との比較

区分	平成 30 年度当初予算	平成 29 年度当初予算	増減額（前年度予算との比較）	増減率
一般会計	831億 円	807億 円	+24億 円	+3.0%
特別会計	516億8,110万円	558億2,200万円	-41億4,090万円	-7.4%
企業会計	312億8,762万円	319億8,199万円	-6億9,437万円	-2.2%
計	1,660億6,872万円	1,685億 399万円	-24億3,527万円	-1.4%

予算額

312億8,762万円

病院事業

157億5,562万円

中央病院は、安全でよりよい医療を提供し、市民の皆さんの命と健康を守ります。



公共下水道事業

100億円

下水道施設の整備や更新を進め、生活環境の向上に努めます。



水道事業

55億3,200万円

安全でおいしい水道水を安定的に供給するため、施設の整備や更新を進めます。



企業会計

独立採算を原則とする事業を行うために設けられた会計

予算額

516億8,110万円

富士市には16の特別会計があります。

ただし、表中では内山特別会計ほか9会計（旧今泉・一色・神戸・今宮、須津山、鈴川財産区など）を省略しています。

特別会計名	予算額
国民健康保険事業	248億9,000万円
後期高齢者医療事業	49億8,000万円
介護保険事業	191億3,000万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	13億1,300万円
第二東名IC周辺地区土地区画整理事業	10億7,500万円
駐車場事業	7,200万円

特別会計

市が特定の事業を行う場合や、特定の収入をもって特定の事業の費用に充てるために設けられた会計

一般会計は増額

平成30年度の予算規模は平成29年度に比べ一般会計が24億円の増額になる一方、特別会計が41億4090万円、企業会計が6億9437万円それぞれ減額となり、全会計で24億3527万円の減額となる1660億6872万円です。

一般会計

子ども子育て関連経費や新環境クリーンセンター建設事業費の増などによるもの。

特別会計

国民健康保険の制度改正及び給付費の減などによるもの。

企業会計

公共下水道事業の西部浄化センター水処理設備の更新完了など事業費の減などによるもの。

自主財源比率は64・1%

一般会計予算の歳入のうち、自主財源が占める割合は64・1%です。市税や公共施設の使用料、住民票の発行人数料などがこれに当たります。自主財源のうち市民や企業の皆さんから納めていただく市税は8割以上を占めています。

自主財源比率は、新環境クリーンセンター建設事業費の増により依存財源である国庫支出金、市債が大幅に増加したため、前年度に比べ、2・3ポイント低下しましたが、引き続き高い比率を維持しています。

都市活力再生戦略の重点実施

第五次富士市総合計画後期基本計画の都市活力再生戦略に位置づけた取り組みとして、今年度は、176事業、総額126億888万円の事業を実施します。そのうち新規事業は、移住定住推進事業をはじめ73事業で、9億2973万円です。

★詳しい内容は、市ウェブサイト「くらしと市政」市政情報→財政→予算→平成30年度予算」をごらんください。

住み慣れた地域でいきいきと暮らすために

「ふじパワフル85計画V」を策定しました



団塊世代と言われる皆さんが75歳以上（後期高齢者）となる2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、医療、介護、介護予防、生活支援、住まいが包括的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築をさらに推進していきます。

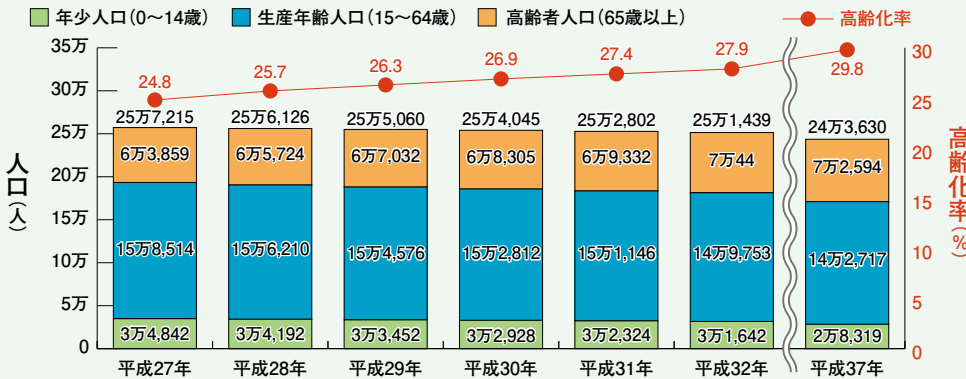
「地域包括ケアシステム」の構築

市は、平成30～32年度の3年間で計画期間とする第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画「ふじパワフル85計画V」を策定しました。

この計画は、「互いに支え合い、健やかに安心して、いきいきと暮らせるまちをめざして」を基本理念とし、いきいきと暮らす高齢者像を、前計画に引き続き、「活力と魅力ある85歳」と定めています。

富士市の総人口の推移と高齢化率の変化予測

総人口は減少傾向が続く見込みです。高齢者人口は年々増加するのに対し、年少人口及び生産年齢人口は減少し、高齢化率が上昇すると予測されています（左グラフ参照）。



施策の体系

地域包括ケアシステムを構成する医療、介護、介護予防、生活支援、住まいの要素に介護給付の適正化を取り入れ、5つの基本目標を設定しました。

【基本目標】

- ① 生きがいづくりと介護予防の推進
 - ② 医療と介護の連携
 - ③ 生活支援サービスの充実
 - ④ 介護給付の適正化
 - ⑤ 暮らしやすいまちづくり
- ※計画では、各基本目標の達成に向けた「推進施策」と、その施策を具現化するための「具体的な施策」を体系化しています。

重点的な取り組み

- ① 高齢者だけでなく若い世代の人も興味を持ち、「参加しやすい健康づくり」、「介護予防」などの取り組みを進めるとともに、要介護状態の重度化を防止するための取り組みを推進します。
- ② 高齢者が安心して住み慣れた地域で自分らしく生活でき、望んだ場所で最期を迎えることができるよう、医療と介護の連携を強化し、在宅療養が行える体制整備を図るとともに、市民に在宅療養・在宅看取りについて周知を図ります。

- ③ 地域において中心的な役割を担っている地域包括支援センターの体制を強化するとともに、小学校区を活動単位とする小圏域を設定し、高齢者地域支援窓口の増設を図ります。

新たな介護保険料

平成30～32年度の介護保険サービスの利用見込みや地域支援事業費見込み、高齢者人口の推計などから、第1号被保険者（65歳以上の人）1人当たりの介護保険料基準額を月額5600円と決めました。

所得段階の多段階設定や公費による保険料軽減の強化、介護給付費準備基金の取り崩しなどにより、負担能力に応じた保険料を設定しています。

「ふじパワフル85計画V」及び介護保険料について詳しくは、全戸配布した「ふじパワフル85計画V」家庭用保存版」や市ウェブサイトをのぞってください。

【市ウェブサイト】くらしと市政↓健康・福祉・子育て↓介護保険↓計画・構想等↓ふじパワフル85計画5

問い合わせ／高齢者支援課

☎(55)2916

☎(55)2920

まちかどネットワーク



牧野

満徳さん

(厚原)

インド国立ガンジー記念博物館
から「国際平和褒章」を受章した



鈴木 美緒さん
鈴木 大介さん

富士山の日に「ふじさんてらす Mieru erura」で人前結婚式を行った



平 和を愛する心をより多くの人々に伝えることを目的に毎年開催されている国際平和美術展に、油絵「眺望」を出展した牧野満徳さんが、日本とインドの文化交流に貢献したことなどから、「国際平和褒章」を受章しました。

「中学3年生のときに、父から油絵セットをもらったことがきっかけで、独学で絵を描き始めました。当時は人物画ばかり描いていましたが、25歳ごろから風景画も描くようになりました。世界には変わるものもあれば、不変なものもあります。その中で自分にとっての『真実』を追及し続け、心象も大切にしながら、自分が見た景色を作品にぶつけています。わざわざ遠くへ出かけなくても、地元には富士山をはじめ

めとする、残したい景色や描きたい風景がたくさんあります。この受章をきっかけとして、多くの人に自分の作品を見てもらい、地元のよいところを再発見してもらえればうれしいです。今後も地元の風景を描き続けながら、地元の芸術家の育成にも力を注いでいきたいです」と話してくれました。



独特のタッチで富士山を描いた「眺望」(左)と須津川渓谷を描いた「夏の光」

市 庁舎屋上ふじさんてらす Mieru la のオープン以来、初めて人前結婚式を行った鈴木大介さん、桜木美緒さん夫妻。鈴木さんはNPO法人代表理事など、桜木さんはラジオパーソナリティーとして活動しています。

「誰でも気軽に来られるミエルラだからこそ、子ども連れの人も気兼ねなく来てもらえるような式にしたいと考えていました。せっかく市内を見渡せるミエルラで人前結婚式を行うので、富士市が好きなら私たちらしく、富士市や富士山にちなんだ、こだわった式にしました。例えば、誓いの言葉は市民憲章に倣って『富士山のように』で始まる誓いを二人で考えました。列席者の皆さんにも好評でしたし、今後、市

民憲章を目にしたときは、この誓いの言葉を思い出すと思うので、とてもいい記念になりました。これから地元の生活を家族で楽しみながら、富士市の新たな魅力を探したいです」と話してくれました。

市庁舎屋上は、結婚や七五三などの記念日に利用できます(開庁日時のみ)。希望する人は、シティプロモーション課(☎(55)2958)へお問い合わせください。



列席者とともに紅白の風船でバルーンリリース

★我が家のアイドル大募集!!
子どもの写真(顔全体が写っている横写真)を大募集!!詳しくはシティプロモーション課まで。
☎(55)2700 ⑤(51)1456
so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp



長谷川 聡真ちゃん(川成島)

H29.8.30 生

「かわいいあっかんべーがマイブームだね!」



田中 咲羽ちゃん(松岡)

H29.7.10 生

「いつもニコニコ、元気に育ってね♥」



平間 真春ちゃん(宮島)

H29.3.21 生

「舌を動かすのが得意だよ!」

HAPPY PHOTO'S
我が家の
アイドル



新富士駅南地区都市計画 変更案に関する説明会

都市計画課 ☎55-2786

新富士駅南地区の都市計画変更を行うに当たり、都市計画原案について説明会を開催します。

と き／4月24日(火)・26日(木)

各15:00～、19:00～

ところ／新富士駅南整備課事務所 2階会議室(柳島82-9)

申し込み／当日直接会場へ

※詳しくは市ウェブサイトをごらんください。

木造住宅耐震補強工事補助金の 上乗せ継続

建築指導課 ☎55-2903

平成29年1月から、一定の条件を満たした場合、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅に対する耐震補強工事費への補助金額を30万円上乗せしてきました。平成30年度も継続して受け付けますので、まだ耐震補強がお済みでない人は、早目にお申し込みください。

受付開始／4月中旬(予定)

補助額／一般世帯：1棟当たり80万円(通常は50万円)

高齢者のみ世帯など：1棟当たり100万円(通常は70万円)

募 集

小学生・中学生招待コンサート 一般入場者

ロゼシアター ☎60-2500

と き／①中学生招待：6月12日(火)

午前の部 10:00～11:00

午後の部 13:30～14:30

②小学生招待：6月27日(水)

午前の部 10:00～11:10

午後の部 14:00～15:10

ところ／ロゼシアター大ホール

出演／①シエナ・ウインド・オーケストラ ②静岡交響楽団

定員／各80人(先着順)

入場料／各500円(2階席の一部)

申し込み／

◆ロゼシアターウェブサイト

4月26日(木) 10:00～

◆チケット窓口

4月27日(金) 10:00～

HP <http://rose-theatre.jp>

口座振込通知書の送付を 廃止します

会計室 ☎55-2841

市では、口座振り込みにより支払い(火・金曜日)を行う際、債権者に口座振込通知書を送付していましたが、6月支払い分から通知書の発送を廃止します。

「富士市会計管理者」からの振り込みで不明な点は、会計室または担当課にお問い合わせください。

第13回 富士ばらまつり

みどりの課 ☎55-2793

と き／5月13日(日) 9:00～15:00

※小雨決行。

ところ／中央公園イベント広場

内容／バラ苗プレゼント(四季咲き大輪200株、要申し込み)、バラの何でも相談、バラ苗販売、ローズヒップティーの無料試飲など

バラ苗応募方法／4月26日(木)(必着)までに、往復はがきの往信裏面に住所、氏名、性別を記入し、〒417-0051 吉原2-10-20 コミュニティ内 富士ばら会へ(応募者多数の場合、当日抽せん)

問い合わせ／富士ばら会 鈴木 方 ☎090-7613-8465(16:00～20:00)

花いっぱい運動 花苗の無料配付

みどりの課 ☎55-2793

対象／公共性のある花壇(企業・事業所・個人宅は除く)

配付苗・配付日時／

★サルビア、マリーゴールド

6月14～16日 8:30～11:00

★ビオラ、アリッサム

11月8～10日 8:30～11:00

配付場所／富士マリンプール駐車場

申し込み／4月27日(金)(必着)までに、申込用紙(みどりの課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所みどりの課へ ☎53-2772

✉ midori@div.city.fuji.shizuoka.jp

※1年分を一括で申し込んでください。
※申請状況により、配付数及び受取日を調整する場合があります。

夜間納税相談

4月25日(水) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730

お知らせ

稲葉家で学ぶ 富士川の歴史と文化

富士山かくや姫ミュージアム ☎21-3380

と き／4月21日(土) 10:00～15:00

ところ／稲葉家住宅(富士川民俗資料館)

内容／手漉き和紙ではがきづくり、富士山折り紙、富士川の土器展示など

申し込み／当日直接会場へ

自衛官制度説明会

市民課 ☎55-2746

と き／4月21日(土) 10:00～15:00

ところ／自衛隊富士地域事務所

申し込み／当日直接会場へ

問い合わせ／自衛隊富士地域事務所 ☎51-1719

英語検定(英検)の 検定料を一部負担します

学校教育課 ☎55-2869

以下の条件を全て満たした場合、英語検定(英検)の検定料のうち1,700円を市が負担する事業を行っています。ぜひご活用ください。

条件／①～③を全て満たす場合①市内公立中学校在学の中学3年生②在学する中学校が受験会場③英検3級以上

※1人1回のみ利用できます。
※実施日や申込方法などについては、各中学校にお問い合わせください。

米国カリフォルニア州 ミラコスタ大学留学説明会(無料)

多文化・男女共同参画課国際交流室 ☎55-2704

本市の姉妹都市米国カリフォルニア州オーシャンサイド市に本拠を置くミラコスタ大学(コミュニティ・カレッジ)の職員が、ミラコスタ大学へ留学するための手続などについて説明します。

と き／4月21日(土) 14:00～16:00

ところ／富士市教育プラザ1階大会議室

対象／留学に興味のある人

定員／80人程度

申し込み／4月18日(水)までに、電話

またはFAX・Eメールに参加する人全員の住所・氏名・電話番号を記入し、多文化・男女共同参画課

国際交流室へ ☎55-2864

✉ si-kokusai@div.city.fuji.shizuoka.jp

第19回 静岡県障害者スポーツ大会「わかふじスポーツ大会」参加者

障害福祉課 ☎55-2911

開催日	競技(会場)
8月26日(日)	アーチェリー(袋井市・小笠山総合運動公園多目的運動広場)
	卓球(島田市・総合スポーツセンターローズアリーナ)
	ソフトボール(袋井市・小笠山総合運動公園グラウンド)
9月1日(土)	フライングディスク(静岡市・草薙総合運動場体育館)
	電動車椅子サッカー(藤枝市・県武道館)
9月2日(日)	総合開会式・陸上競技(静岡市・草薙総合運動場陸上競技場)
9月9日(日)	サッカー(袋井市・小笠山総合運動公園人工芝グラウンドほか)
	グランドソフトボール(袋井市・小笠山総合運動公園グラウンド)
9月16日(日)	ボウリング(静岡市・ヤングランドボウル)
	フットベースボール(静岡市・静岡大学教育学部附属特別支援学校)
9月22日(土)	ボッチャ(袋井市・エコパアリーナ)
9月23日(日) 秋分の日	バスケットボール・車椅子バスケットボール・車椅子ツインバスケットボール(袋井市・エコパアリーナほか)
9月24日(月) 振替休日	車椅子ダンス(静岡市・草薙総合運動場体育館サブフロア)
	バレーボール(静岡市・草薙総合運動場体育館メインフロア)
9月30日(日)	水泳(静岡市・西ヶ谷総合運動場屋内プール・県立水泳場)

対 象／平成30年4月1日時点で満12歳以上の身体・知的・精神障害者(障害区分、年齢によって競技種目に制限があります)

申し込み／4月9日～5月7日に、直接または電話で、個人競技は障害福祉課、団体競技は静岡県障害者スポーツ協会(☎054-221-0062)へ

富士市公用車広告募集

募集車両	問い合わせ
①軽箱バン 8台	資産経営課 ☎55-2988
②軽箱バン 3台、軽トラック 2台	環境クリーンセンター ☎35-0081

規 格／35センチメートル×50センチメートル以内の長方形(縦長・横長どちらでも可)のマグネットシート(車両ドア両側面(箱バンは後部ドア)に貼付)

設置期間／掲載日から1年間 選定方法／掲載基準に基づき審査(先着順)

掲載料／1台2万4,000円(年額)

申し込み／4月19日(木)から受け付けます。申込書(①は資産経営課、②は環境クリーンセンターで配布、①②とも市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、広告掲載原稿の紙原稿を添えて、直接または郵送で、①〒417-8601 富士市役所資産経営課、②〒417-0801 大淵232 環境クリーンセンターへ



平成31年度採用 富士市職員を募集します

市では、平成31年度採用の一般事務職採用試験を、春日程、夏日程(7月22日(日)実施)、秋日程(9月16日(日)実施)の3回実施します。今回は、春日程の案内をします。

春日程一般事務職(チャレンジ枠採用)

試験職種	予定人員	受験資格
一般事務職	10人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人で、富士市内に居住する人(採用後に居住する人を含む)

申し込み／4月20日～5月11日の17:00までに、市ウェブサイトの「くらしと市政」トップページから電子申請してください

第1次試験／集団面接試験(5月25～27日のうち指定する1日)

第2次試験／総合能力試験★・論文試験(6月24日(日))、個人面接(6月23日(土)・25日(月)のうち指定する1日)

第3次試験／個人面接・プレゼンテーション試験(7月中旬)

★SPI3による能力検査(言語的理解、数量的理解、論理的思考など)及び性格検査。

※夏日程と秋日程の詳しい内容や試験案内などの配布については、広報ふじ6月20日号(夏日程)、8月5日号(秋日程)または市ウェブサイトをごらんください。

問い合わせ／人事課 ☎55-2711 ☎53-6669

思春期講座サポーター

地域保健課 ☎64-8993

市が中学校で開催する「思春期講座」で、赤ちゃん人形を使った抱っこ体験指導を通して、命の大切さを伝えるサポーターを募集します。

申し込み／5月7日(月)(必着)までに、申込用紙(地域保健課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、郵送またはFAX・Eメールで、〒416-8558 本市場432-1 フィランセ地域保健課へ ☎64-9030

✉ho-chiiki@div.city.fuji.shizuoka.jp
※事前学習会への参加が必要です。

第38回市民福祉まつり
参加団体

社会福祉協議会 ☎64-7100

と き／10月21日(日) 9:30～15:00

※小雨決行。

ところ／中央公園イベント広場

内 容／ステージ、福祉体験、バザー、啓発、子どもコーナーなど

対 象／市内に所在地がある福祉施設、福祉活動団体など

申し込み／5月8日(火)(必着)までに、まつり募集要領をごらんの上、参加申込書(社会福祉協議会で配布、社会福祉協議会ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接またはFAXで社会福祉協議会へ ☎64-9040

勤労通信学園
富士学習会 参加者

社会教育課 ☎55-0560

通信制の高校で学ぶ生徒が、お互いに励まし合いながら学習を進め、親睦を図るための学習会です。

と き／5月9日～平成31年2月の毎週水曜日 19:00～21:00 計34回

開講式：5月9日(水)

ところ／富士市教育プラザ

内 容／数学・英語の指導、高校卒業資格取得のための学習内容への適切な指導・助言など

対 象／市内在住で通信制の高校に在学する生徒

定 員／20人程度

会 費／年間1,000円(親睦会費)

申し込み／随時受け付けています。

電話で社会教育課へ

外国人に教えるための 日本語ボランティア入門講座

多文化・男女共同参画国際交流室 ☎55-2704
と き／5月8日～7月10日の毎週
火曜日 19:00～20:30 計10回
ところ／富士市交流プラザ会議室 2
対 象／外国人に日本語を教えたい
人（国籍は問いません）
定 員／20人（先着順）
受講料／1,800円
申し込み・問い合わせ／4月19日～
5月1日に、申込用紙（国際交流ラ
ウンジFILS（富士市交流プラザ内）
で配布、市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、直
接またはFAXで国際交流ラウンジ
FILSへ ☎64-6400 ☎64-6404
※直接の場合、受付時間は火～金曜
日 13:00～21:00、土・日曜日
10:00～18:00。

親子スポーツ教室 ～苦手な運動も親子で楽しくチャレンジ！～

スポーツ振興課 ☎55-2876
と き／6月8～22日、10月19日～11月2
日の毎週金曜日 19:00～21:00 計6回
ところ／市立富士体育館2階体育室
対 象／市内在住の小学生とその保護者
定 員／40組（応募者多数の場合抽せん）
内 容／苦手な運動（跳び箱・鉄棒
など）を克服して、親子でアップ
やレクリエーションに取り組む
受講料／2人1組2,000円
申し込み／5月7日（月）（必着）まで
に、市ウェブサイトで電子申請す
るか、往復はがきの往信裏面に住
所、参加する保護者・子どもの氏
名、学校名（学年）、電話番号を記
入し、〒417-8601 富士市役所ス
ポーツ振興課へ

ウルトラトレイル・ マウントフジ2018

4月27～29日の3日間にわたり、総
走行距離168キロメートル、累積標高
8,100メートル、2県9市町村の協力に
より開催されるトレイルランニングの
世界大会です。スタート地点の富士山
こどもの国でさまざまなイベントが開
催されますので、ぜひお越しください。
と き／4月27日（金）8:00～16:00
ところ／富士山こどもの国
内 容／トレイルランニングに関
する展示・販売、地元飲食店に
よるマルシェなど
スポーツ振興課 ☎55-2722

講座・教室

富士の型染 ～染めるよろこび・集うたのしさ～

富士山かくや姫ミュージアム ☎21-3380
と き／5月11日～平成31年2月8日の原
則毎月1回金曜日 10:00～15:00 計10回
ところ／富士山かくや姫ミュージア
ム工芸棟染色室
内 容／染紙、テーブルセンター、手拭い
定 員／20人（先着順）
受講料／4,000円（別途材料費4,000
円程度が必要）
申し込み／4月19～26日（必着）の
9:00～17:00に、直接または電話で
富士山かくや姫ミュージアムへ

エスワン S-1★チャレンジ（託児あり） ～スポーツで健康に明るい人生を～

スポーツ振興課 ☎53-6045
と き／4月26日～6月21日の毎週
木曜日（5月3日（木）みどりの日
は除く）10:00～11:30 計8回
ところ／市立富士体育館、富士総合
運動公園庭球場、富士川緑地ほか
内 容／新体操、ソフトバレー、グ
ラウンドゴルフ、山岳（ウォーキ
ング）、テニス、空手、ダーツ
定 員／50人（応募者多数の場合抽せん）
参加費／3,000円（保険料含む）
※託児希望者は5,000円。
申し込み／4月19日（木）（必着）まで
に、往復はがきの往信裏面または
Eメールに住所、氏名、年齢、性
別、電話番号、託児希望者は子ど
もの氏名・生年月日・性別を記入
し、〒417-8601 富士市体育協会
事務局へ ☎sport@fuji-taikyo.jp

第43回ししどて学級

少年自然の家 ☎35-1697
と き／6月23・24日、8月17～
19日、10月6・7日、11月10・
11日、12月8・9日 計5回
ところ／少年自然の家ほか
内 容／キャンプ、宝永登山、星座観察など
対 象／市内在住・在学の小学4～6年生
定 員／110人（応募者多数の場合、
初めての人を優先し抽せん）
参加費／1万5,000円
申し込み／4月6～28日に、少年自然
の家ウェブサイトで電子申請するか、
直接または電話で少年自然の家へ
☎http://www.fuji-marubi.jp

募 集

放課後学習支援ボランティア

学校教育課 ☎55-2869
募集人数／70人程度
活動内容／小学3年生の希望児童を対象
にした放課後学習支援（主に国語、算数）
応募資格／教員経験者、教諭免許所
有者（取得経験者）、または放課後
学習に関心があり、児童のための
学習支援を希望する人
活動期間／5月中旬～平成31年3月中旬
活動時間／平日：週1回程度（おお
むね14:30～15:30）
夏季休業期間：5回程度（2時間）
報酬／1回1,000円
申し込み／4月25日（水）（必着）まで
に、応募票（学校教育課で配布、
市ウェブサイトダウンロード可）
に必要事項を記入し、直接または
郵送で、〒417-8601 富士市教育
委員会学校教育課へ

市営住宅（高齢者等対応住宅） 入居者

住宅政策課 ☎55-2817
①富士見台団地
募集団地／富士見台団地2棟102号
室（富士見台2-8）
間取り／3K（6畳・6畳・4.5畳・K）
家 賃／1万4,300円～2万8,000円
②天間団地
募集団地／天間団地A棟102号室（天
間1045-1）
間取り／3K（6畳・4.5畳・3畳・K）
家 賃／1万2,400円～2万4,400円
……①②とも……
資 格／単身または親族2人以上で
入居し、満60歳以上の高齢者、ま
たは身体障害者手帳（1～4級）
の所持者がいる世帯など
申し込み／申込用紙（住宅政策課で配布）
に必要事項を記入し、必要書類を添え
て、4月20～27日（土・日曜日は除く）
の8:30～17:15に、直接住宅政策課へ

4月の教育委員会会議

4月定例会を開催します
（どなたでも傍聴できます）
と き／4月23日（月）13:30～
ところ／市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

ふじ応援部第2期養成講座

シティプロモーション課 ☎55-2958

市公式Facebookなどでまちの魅力を発信する市民チーム「ふじ応援部」の2期生を養成するための講座です。

と き／5月15日(火)、6月13日(水)、7月17日(火)、8月21日(火)、9月18日(火)、10月16日(火)の9:30～12:00(6月13日(水)は9:30～14:30) 計6回

ところ／フィランセ西館3階会議室1

※6月13日(水)は貸し切りバスにて市内を巡回。

内 容／SNS・カメラ・文章講座、富士市の魅力発掘キャラバン(フィールドワーク)など

対 象／市内在住の18～49歳の人で、講座終了後にふじ応援部として活動する意思のある人

定 員／15人(応募者多数の場合抽せん)

参加費／無料 ※託児あり。

※6月13日(水)の昼食代は自己負担。

申し込み／4月9～23日に、市ウェブサイトで電子申請するか、直接または電話でシティプロモーション課へ

農家の食と年中行事

富士山かくや姫ミュージアム ☎21-3380

と き／5月5日(土) **こどもの日**、7月7日(土)、8月18日(土)、9月15日(土)、10月28日(日)、11月24日(土)・25日(日)、12月23日(日) **天皇誕生日**、1月14日(月) **成人の日**、3月16日(土) 原則各9:00～13:00 計10回

ところ／富士山かくや姫ミュージアム

内 容／落花生と里芋の植えつけ、流しそうめん、餅つきなどさまざまな年中行事を行う

対 象／①**固定枠** 小学生とその保護者で、全10回に参加できる人②**フリー枠** どなたでも参加可

定 員／①5組10人程度(先着順)

②各回10人程度(先着順)

受講料／①1人4,000円②1回400円

申し込み／①は4月21日(土)から、②は開催日の2週間前から受け付けます。直接または電話で富士山かくや姫ミュージアムへ

市消費者運動連絡会総会
記念講演会(託児あり)

市民安全課 ☎55-2750

と き／4月25日(水) 10:30～11:30
ところ／フィランセ東館2階ふくし体験室・学習室

講 師／都市計画課職員

演 題／富士市が進める都市づくり～安全安心な市民の暮らしに向けて～
申し込み／当日直接会場へ

※託児希望者は要予約。4月21日(土)までに、FAXに子どもの氏名・年齢(○歳○か月)、保護者の氏名・連絡先を記入し、富士市消費者運動連絡会へ。 ☎52-9414

問い合わせ／富士市消費者運動連絡会 中川 方 ☎080-6909-2318

脳の健康教室

高齢者支援課 ☎55-2951

と き／①5月8日～7月10日の火曜日
②5月15日～7月31日の火曜日③5月10日～7月12日の木曜日④5月11日～7月13日の金曜日⑤5月23日～7月25日の水曜日 各10:00～11:30 各計10回

ところ／各地区まちづくりセンター(①広見②今泉③富士駅南④岩松北⑤須津)

内 容／脳の健康チェック、脳トレゲーム、音楽療法など

対 象／市内在住の65歳以上の人

定 員／各15人程度(応募者多数の場合抽せん)

参加費／各300円(別途教材費が必要。スポーツ安全保険の加入希望者は、別途、初回に1,220円)

申し込み／4月20～27日(土・日曜日は除く)の9:00～17:15に、電話で高齢者支援課へ

富士川ふれあいホール各種教室

富士川ふれあいホール ☎81-2333

教室名／①ふれあい健康体操②レッツ・トライ!ドローン③気ままにスペイン語④アッシュ先生のヨガ⑤手作りトルコランプ

ところ／富士川ふれあいホール 募集期間／4月21～29日

※受講料、申込方法など詳しくは、富士川ふれあいホールに問い合わせるか、りぷす富士ウェブサイトをごらんください。

HP <http://www.fuji-kousya.jp>

4月の水道料金・下水道使用料 上下水道お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ
持 ち 物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

○納 入 期 限 4月30日(月)
(納入通知書は、4月中旬に郵送します)

○口座振替日 4月27日(金)



4月の救急当番医

Emergency Hospitals Available on Holidays
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados救急当番医案内
☎51-9999と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
8:00～18:008日(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町
15日(日) 富士レディースクリニック 21-1111 富士見台
22日(日) 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5
29日(日) 船津クリニック 65-7272 川成新町
30日(月) 宮崎クリニック 66-3731 松岡と き 眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia
9:00～17:00加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
ながかわ眼科 29-6000 富士宮市
長野医院 60-7100 柚木
天神眼科医院 23-7050 富士宮市
聖隷富士病院(眼科) 52-0780 南町と き 耳鼻科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
8:00～17:00しんふじ耳鼻咽喉科クリニック 65-0600 川成新町
ながいずる島田耳鼻咽喉科医院 939-8833 長泉町
三島中央病院 971-4133 三島市
耳鼻咽喉科崎川医院 975-9131 清水町
つちや耳鼻咽喉科医院 30-8003 厚原4月の接骨師会
休日当番じゅうどうせいふく Bonsetter
Clinica de osteopatia
9:00～17:00清接骨院 71-3177 入山瀬2
はぎはら接骨院 72-4524 天間
船津北村接骨院 34-5352 船津
藤原接骨院 21-3309 神戸
望月整骨院 61-3946 十兵衛ないか 小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜日・祝休日 9:00～翌8:00

〈診療上の注意〉必ず保険証とお薬手帳(ある場合)を持参してください。緊急性により診察順が変わります。投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。

共立蒲原総合病院(主に内科) ☎81-2211 中之郷 2500-1

診療可能な科目や時間帯は日によって異なります。受診の際は、必ず病院へ電話でお問い合わせください。

し か 歯科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555

伝法2850-3

日曜日・祝休日 9:00～12:00

13:00～16:00



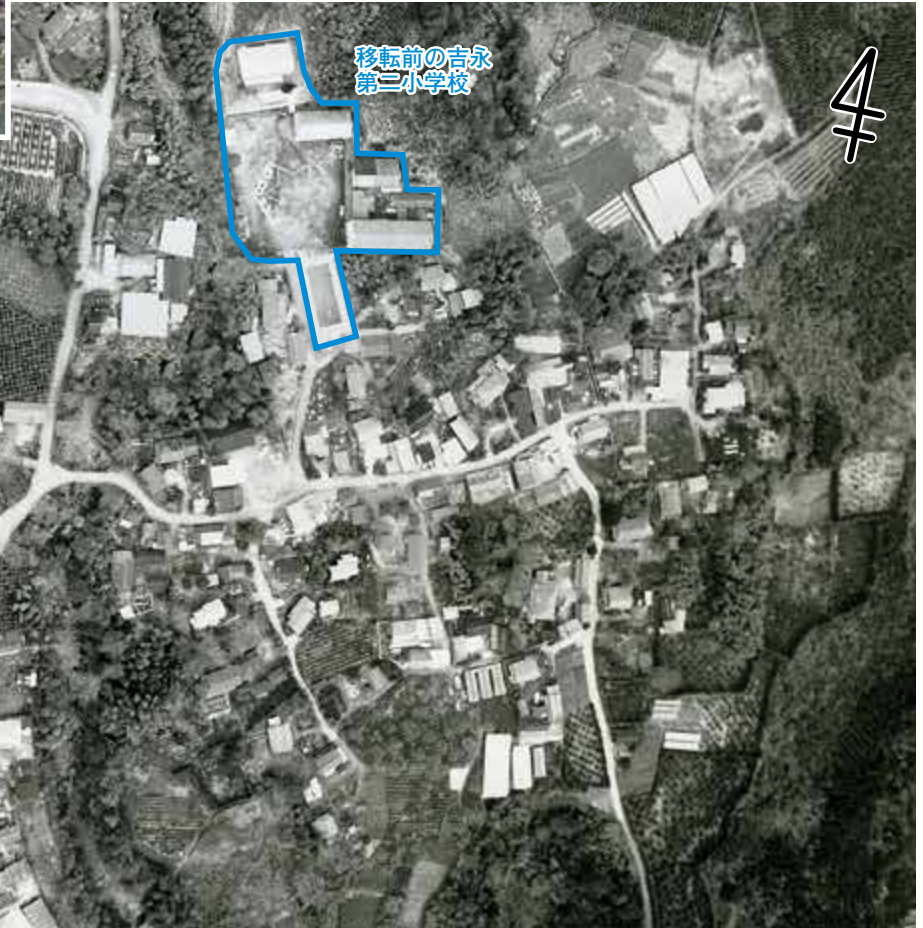
吉永第二小学校周辺
(平成30年1月現在)

=123=



吉永北地区(航空写真)

昭和44年



移転前の吉永
第二小学校



吉永北地区の移り変わ
りを見てきた
石川 幸穂さん(鵜無ヶ淵)

世代を超えたつながりを大切に
現在の鵜無ヶ淵公園などがあるところ
に、昭和63年まで吉永第二小学校があり
ました。私が小学校に通学していた昭和
20年代は、プールの場所に農園があり、
野菜や花を育てていました。夏の遊び場
といえば赤淵川と雨が降るとあらわれる
幻の滝「猿棚の滝」で、泳いだり、手づ
くりの釣りざおでウグイやザリガニを
釣ったりしていました。他の地区から遊
びに来る子どももいて、学区を問わず、
みんなで一日中遊んでいました。
小学校が移転してしばらくは、陽光台
などの団地の造成や茶畑が住宅地になる
などとして人口がふえたため、既存の校舎
だけでは教室が足りず、グラウンドにプ
レハブの校舎が建てられました。近年、
交通量がふえたため、私は「ふれあい協
力員」として、児童の登下校の見守りを
しています。毎日の何げない挨拶をは
じめ、毎年3月に開催している「菜の花
の里まつり」のように子どもから大人ま
で世代を超えて楽しめるイベントを開催
し、町内会や地区のきずなを深め、何か
あったときに協力し合えるような関係を
築いていきたいですね。

こちら編集室

6年間在籍した編集室をこの3月で卒業することになりました。主に「広聴」を担当し、市民の皆さんの意見や要望を問近に聞くことができました。この経験を次の職場に生かしたいと思います。(TKB)

「シティプロモーションとは?」と尋ねられ、「まちのファンをふやす取り組み」と説明してきました。人の価値観が「豊かに」から「自分らしく」に移り変わる中、情報発信だけではなくシティプロモーションが根づくことを願っています。(道)

編集室の一員になって5年。その中で、広報ふじの編集やイベントの取材など、貴重な経験をたくさんさせていただき、「情報」の大切さを実感しました。次の職場でも初心を忘れず頑張ります!(わ)

人口	254,572人	(前月比-168)
男	125,893人	(-93)
女	128,679人	(-75)
世帯	104,501世帯	(+30) 3月1日現在
編集・発行	総務部シティプロモーション課	
〒417-8601	静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123	☎0545-51-1456	

ウェブサイト<http://fujishi.jp> ※Facebook・twitter・YouTubeでも情報発信中。